



能美防災グループ 中長期ビジョン2028 ～期待の先をカタチに～

2022年5月11日

2024年5月28日更新

能美防災株式会社 **NOHMI**



中長期ビジョン2028

2020年3月期
～2022年3月期

ステージⅠ
前中期経営計画

2023年3月期
～2025年3月期

ステージⅡ
新中期経営計画

2026年3月期
～2029年3月期

ステージⅢ



スタートにあたって、中長期ビジョンステートメントを策定。
長期的に目指す方向性を明確化。

※中長期ビジョンステートメントについてはP5を参照

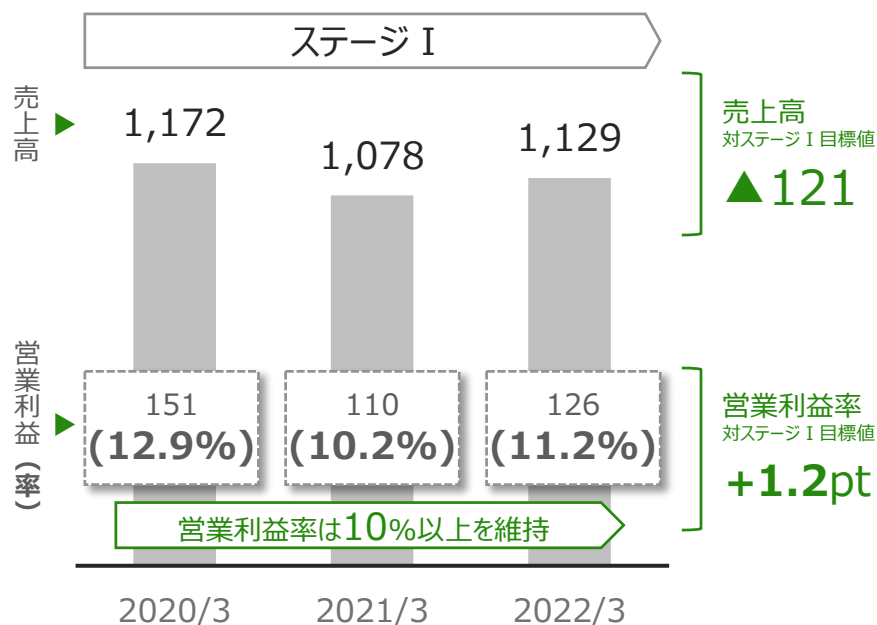
強靱な「現場力」を礎に飛躍的成長へ

重点方針

①人財力の向上 ②事業構想力・遂行力/オペレーションの精度とスピードの向上 ③グループ経営の強化

連結売上高・営業利益(率)推移

(単位：億円)



出来たこと

- 誰もが挑戦志向を持って明るく元気にイキイキと働ける風土が醸成されてきた
- アクションプランのPDCAサイクル徹底によってKPIマネジメントが根付いた
- エンゲージメントサーベイによって定性面での改善活動が根付いた
- 移動制限下におけるデジタル化の加速によって場所を選ばない働き方の導入が進んだ
- クロストレーニング制度なども活用し人財のスキル向上を計画的に行うことが一部の部門で根付いてきた
- キャリアプランの可視化によって人財の計画的育成が強化された

課題が残ったこと

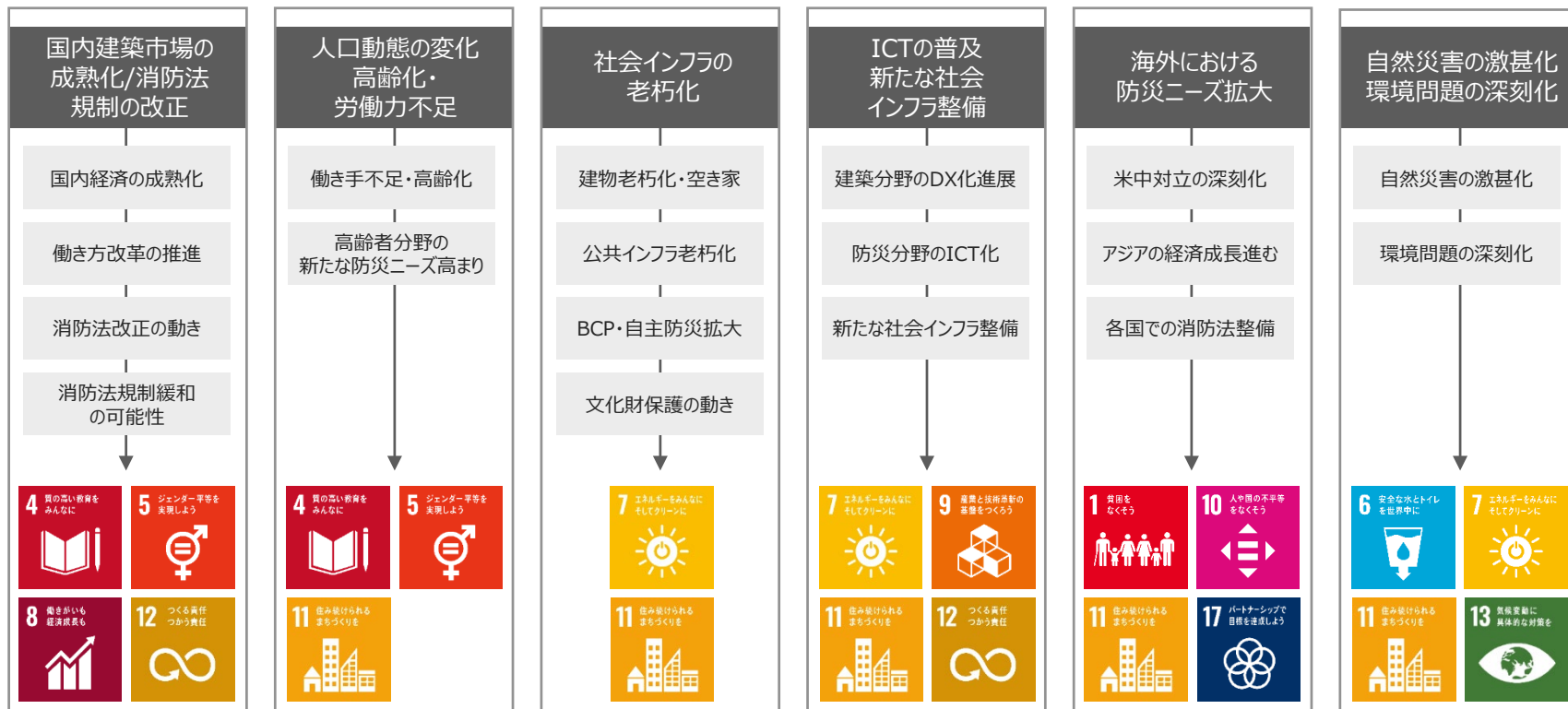
- 新領域探索でも既存領域深耕でも新しいチャレンジが許容される仕組みづくり
- 海外事業の強化（コロナによる渡航規制で足踏み）
- 工事、メンテナンス部門を中心とした残業削減対策
- 無駄な業務を取り止めて効率を上げるための業務の棚卸し
- ローテーションによる多能工化
- 既存領域深耕だけでなく新領域拡大にも合致した人事評価制度への移行



外部環境認識

社会動向、変化・課題

該当項目
主なSDGs



ありたい
社会像

自社の
ありたい姿

大切な命や財産・環境を守り、誰もが笑顔で暮らせる社会を実現する

既存事業領域を中心に
独自防災システムを提供

お客様の課題を起点に
最適防災ソリューションを提供

防災監視のあらゆるシーンで
お客様の課題解決を支援

高齢化・人手不足に対応した
施工・メンテナンス体制確立

総合防災メーカーとして
災害全般へ事業領域拡大



中長期ビジョンステートメント

期待の先をカタチに



transformation

「**期待の先**」にある安全を「**カタチ**」にし、
誰もが笑顔で暮らせる社会を実現する

大切な命や財産・環境を守り、誰もが安全を享受し笑顔で暮らせる社会を実現します。

そのために「**期待の先**」にある安全を、お客様とともに「**カタチ**」にしていき、
あらゆる場所へ届け、防災を常にリードしていく会社でありたい、それが私たちの思いです。

一人ひとりが「防災事業のパイオニアとしての使命」を自覚して、
能美グループを支えてくださる皆様の声に真摯に耳を傾け「**期待の先**」を感じ取る
洞察力を磨きながら探究心を持って活動していくことで目標を実現していきます。



<中長期ビジョンステートメント>

期待の先をカタチに



transformation

「期待の先」にある安全を「カタチ」にし、誰もが笑顔で暮らせる社会を実現する

自社のありたい姿

➡ 1

既存事業領域を
中心に独自防災
システムを提供

➡ 2

お客様の課題を
起点に最適防災
ソリューションを提供

➡ 3

防災監視のあらゆる
シーンでお客様の
課題解決を支援

➡ 4

高齢化・人手不足に
対応した施工・
メンテナンス体制確立

➡ 5

総合防災メーカー
として災害全般へ
事業領域拡大

中長期ビジョンステートメント実現に向けて

「期待の先」にある安全を「カタチ」にするために

人財・組織の知向上

飛躍的成長への人事戦略



個人と会社の成長サイクルを加速させ、
飛躍的成長を実現する

⇒P10参照

お客様との共創

未来共創プロジェクト



お客様への提案のカタチを変革し
提供価値を向上させる

⇒P8参照

成長への投資

未来投資計画



未来に向けた研究開発・M&A・設備・
人財・環境投資を計画

⇒P11参照

デジタルトランスフォーメーション（DX）

⇒P12参照

安定した製品・サービス供給体制をより強固にするサプライチェーンの実現

サステナビリティ経営推進による企業価値向上を前提とした課題対応

⇒P13参照

より高い付加価値を創造できる企業への変革

「未来共創プロジェクト」を中心とした社会課題の解決

「期待の先」にある安全を「カタチ」にするために

飛躍的成長への人事戦略

未来共創プロジェクト

未来投資計画



事業の深耕と探索

(既存領域の深耕と新領域の探索)

既存領域・新領域ともに、ソリューションの卵を創出し、育成し続ける活動を仕組みとして根付かせ、次世代の柱となる事業へ成長させる

社会課題の
解決を前提に
視座を高く

アイデアが
出続ける仕組み
を構築

アイデア育成を
応援し続ける
風土醸成

事業化に向けた継続的な投資



提案型人財の育成

お客様が「あったらいいな」と感じている期待の先を洞察し、自社の技術力・可能性や、他社の技術との紐づけからソリューションを創出できる人財を育成する

お客様の
本質的な課題
を洞察する力

0 から 1 を
発想する力

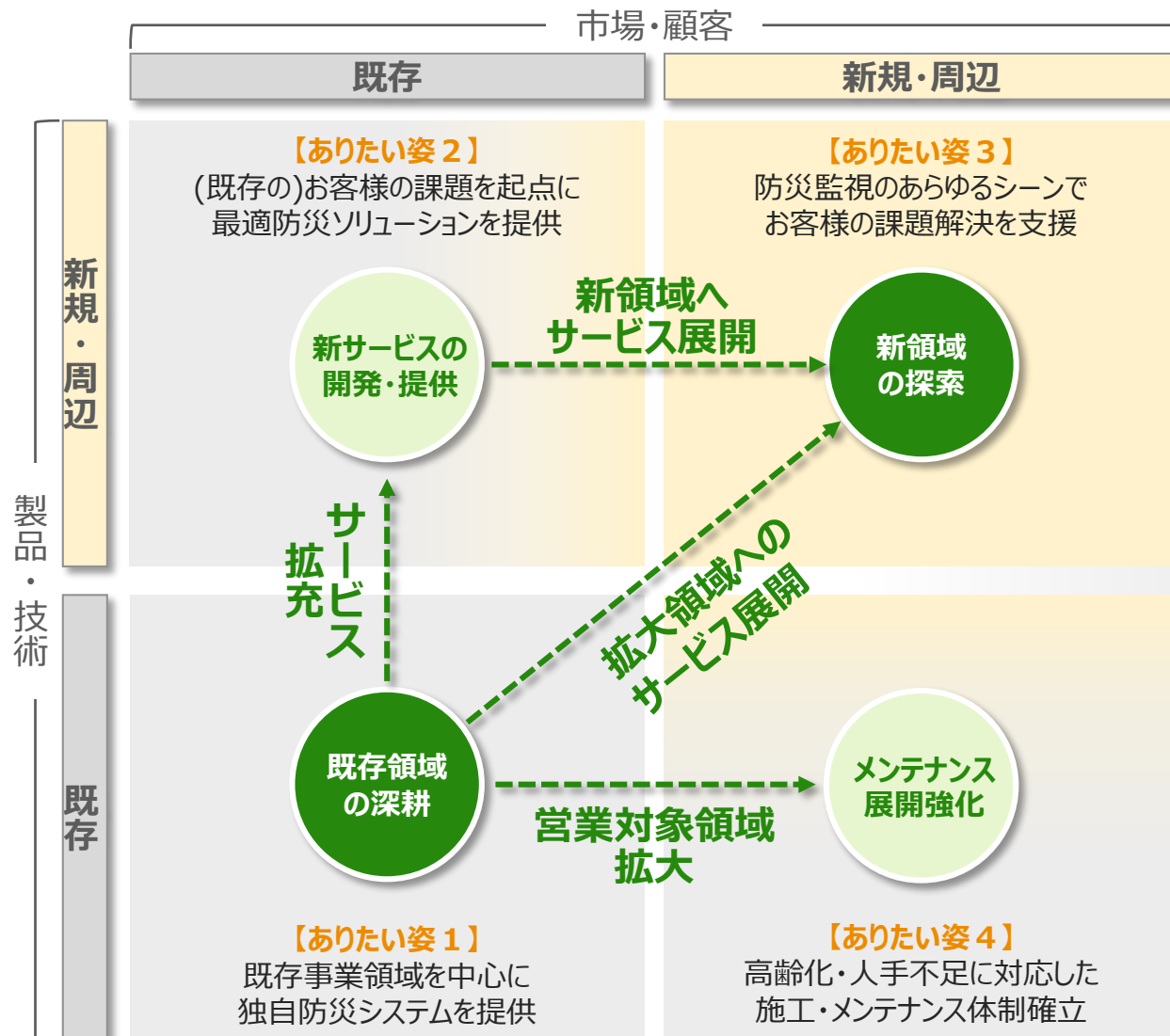
課題と技術
との紐づけが
できる力

能動的に動く

提供価値向上

社会課題の解決力向上

事業戦略 ～基本的な方向性～



ありたい姿5

総合防災メーカー
として災害全般へ
事業領域拡大



「期待の先」にある安全を「カタチ」にするために

目指す姿

自律と挑戦

- 自ら考え、自ら動き、持てる力を存分に発揮して挑戦している
- 自らの能力や専門性を自律的に磨き続けている

社員総活躍

- 社員全員が持てる力を最大限発揮している
- 能力や専門性、挑戦と創意の発揮（行動と成果）に正しく報いている

成長サイクルの加速

個人



個人の成長

会社



会社の成長

活躍・成長を支える
環境・風土

活躍・成長基盤の整備

- 個々の希望や事情に合わせてより柔軟に働くことができている
- 一人ひとりの個性が尊重され、多様な人財による共創が生まれている

方針

働き方改革

多様・柔軟な働き方の強化と、業務の省力化・合理化を推進する

採用

中長期ビジョンに沿った人財要件を定め、既存領域とともに新領域の人財採用力を強化する

人事制度

安心感のある人事制度を基盤に、期待する役割と成果の程度に応じた評価・処遇を両立させる

異動配置

人員配置の最適化を進めるとともに、個人・会社両視点に立った計画的な異動を実現する

育成

成長スピードを向上させる機会を提供し、社員自身が選択する

ダイバーシティ

多様な能力・価値観を持つ人財を受け入れ、活躍・成長する機会を創出・提供する



「期待の先」にある安全を「カタチ」にするために

未来投資計画

ステージⅡ（2023/3～2025/3）

研究開発

成長投資・M&A・基盤整備

人財投資

サプライチェーン強化
環境投資

対売上高比率：3%※

投資額：300億円

※2029/3期 時点



「期待の先」にある安全を「カタチ」にするために

防災・安全のあり方を変革

期待の先をカタチにしたソリューション提案

⇒ デジタルトランスフォーメーション（DX）

ステージⅡ（2023/3～2025/3）

ステージⅢ（2026/3～2029/3）

サービスのカタチ変革

- ・クラウドを起点としたサービス展開拡充
- ・クラウドを起点としたつながる製品群を整備

お客様対応変革

- ・点検要員省力化に向けたシステム構築への取り組み
- ・施工要員省力化に向けたシステム構築への取り組み

社内デジタル化による間接部門の合理化

- ・全社ペーパーレス化 etc…

⇒ 基盤強化

クラウドプラットフォーム強化・クラウド運用/提案型サービス提供体制の強化・個人スキル向上

サステナビリティ経営推進による企業価値向上を前提とした課題対応

大切な命や財産・環境を守り、誰もが笑顔で暮らせる社会を実現するために

環境 E



- 省エネルギー・再生可能エネルギー対応
- グリーン調達推進・環境に配慮した原材料選定
- 脱フッ素への取り組み推進
- 温室効果ガスの発生抑制
- 廃棄物排出量の削減・再生資源利用率向上

社会 S



- 安全・安心の追求により顧客満足の上昇
- 文化財防災への取り組み推進
- 品質管理の徹底で品質事故ゼロの実現
- 安全衛生の徹底で労災ゼロ実現・健康経営の推進
- 協力会社との協働強化で持続的成長の実現
- ダイバーシティ&インクルージョン・ワークライフバランスの推進
- 社員教育強化や多様な働き方推進による自己実現機会の拡大

ガバナンス G



- コーポレート・ガバナンス／内部統制の徹底
- リスクマネジメント
- コンプライアンス



中長期ビジョン2028 ～ 期待の先をカタチに ～

ステージⅡ期間の2025/3期までに連結配当性向を40%とした後、
2026/3期以降は50%とすることを新たな目標として設定

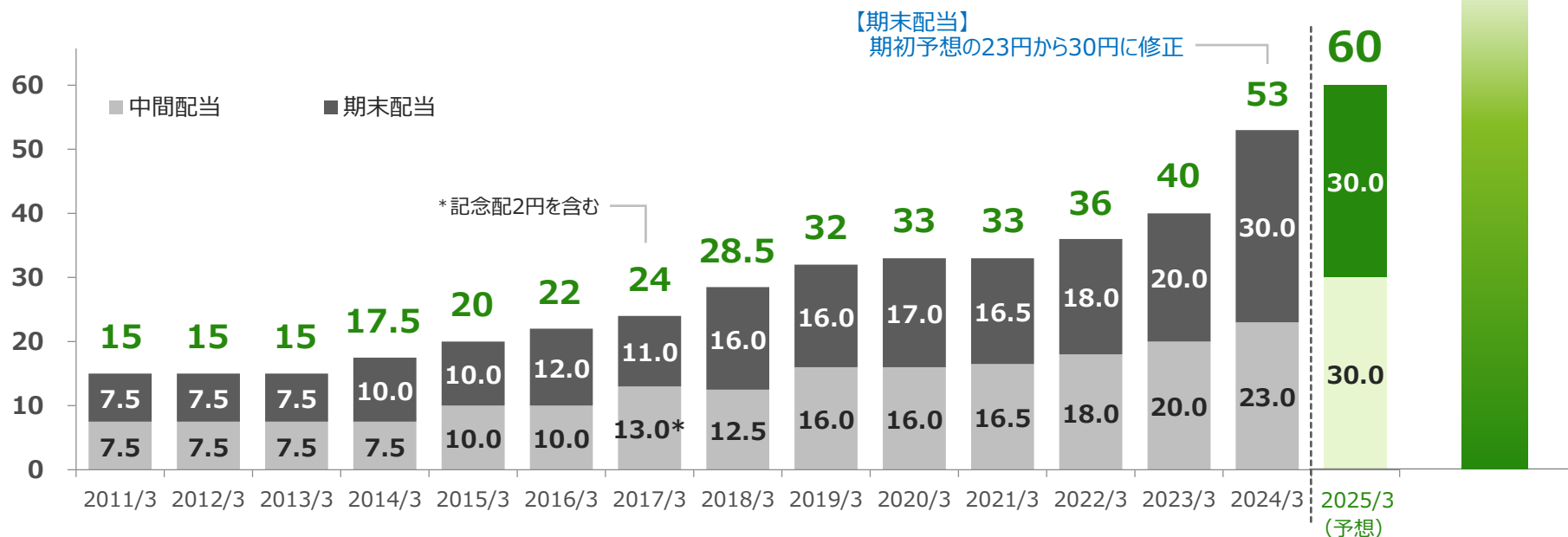
ステージⅡ期間
 (2023/3～2025/3)

2025/3期までに
 連結配当性向
40%実現

2026/3期以降
50%へ

1株あたり配当金の推移 (単位：円)

* 1979/3期以降、特別配当を除き減配をしていません。



配当性向	48.5%	50.6%	31.4%	21.9%	21.4%	20.0%	20.8%	18.8%	24.7%	18.9%	26.1%	23.2%	34.4%	37.3%	42.1%
------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

サプライチェーン強化、価格改定への注力、中長期的な人員強化や業務効率化、成長投資の積極化等で収益性向上をはかり、2029/3期の目標達成を目指す

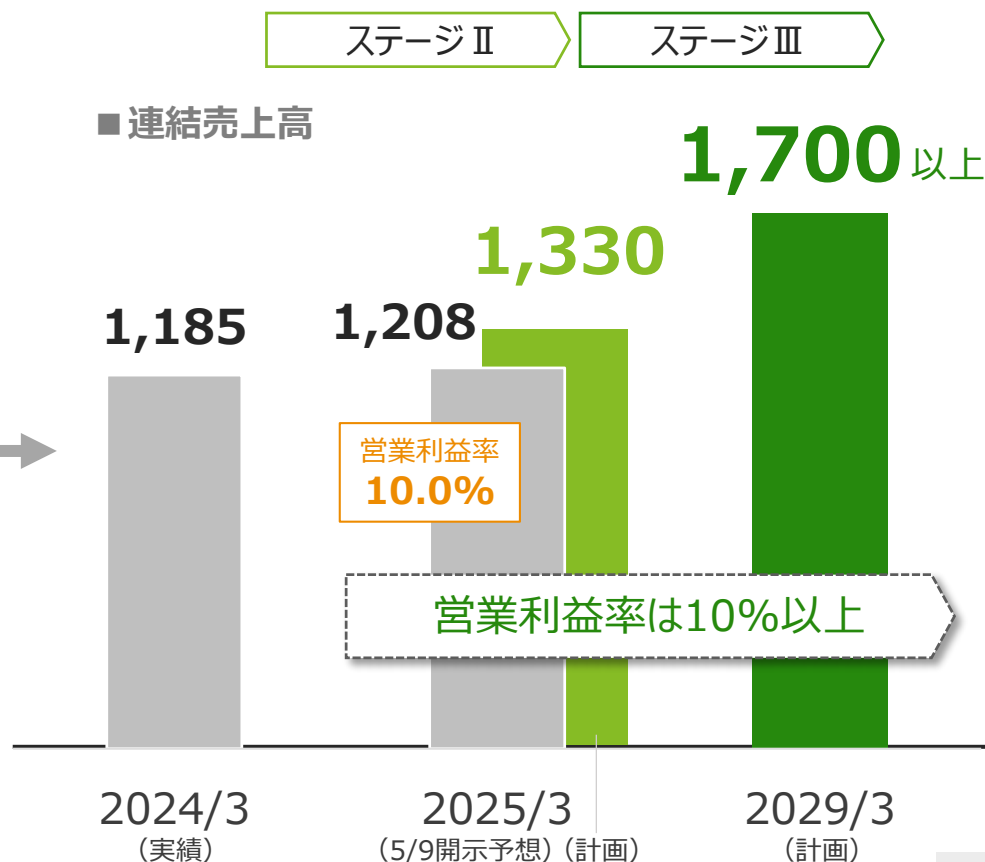
中長期経営目標

(単位：億円)

(単位：億円)

	2024/3 (実績)
受注高	1,234
売上高	1,185
営業利益	116
(利益率)	(9.8%)
経常利益	122
親会社株主に帰属する 当期純利益	85
ROE	7.2%

■ 連結売上高





本資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、
能美防災およびグループ各社が現時点で入手可能な情報に基づいており、
この中には潜在的なリスクや不確定要素も含まれております。

従いまして、実際の業績は、事業を取り巻く経済環境、需要動向等により、
本資料における業績見通しと大きく異なる可能性があることをご承知おきください。